共生ビジョン変更案（協定変更事業）

資料２

１　生活機能の強化に係る具体的取組

（７）環境

①　し尿処理の広域化

定住自立圏形成協定の規定内容	
取組の名称	し尿処理の広域化
取組の内容	汚水処理等を効率的に行うため、圏域のし尿等を一括して処理する。
中心市（甲）の役割	圏域のし尿等を一括処理することができる受入施設の整備及び管理・運営に取り組むとともに、必要な経費を負担する。
周辺市町村（乙）の役割	甲と連携して施設の整備及び管理・運営に関連する取組を行うとともに、必要な経費を負担する。

事業名	し尿･浄化槽汚泥等共同処理事業					
関係市町村	弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村					
現状と課題	し尿及び浄化槽汚泥の発生量は公共下水道の普及により今後も減少が予想されるところである。し尿等の処理については、弘前地区環境整備事務組合と黒石地区清掃施設組合のそれぞれのし尿処理施設で処理しているが、施設の老朽化・処理能力の低下に伴う施設の改築・更新が必要となっており、施設整備及び管理・運営に多額の経費を要することが課題となっている。					
事業内容	弘前地区環境整備事務組合と黒石地区清掃施設組合のし尿処理施設で処理しているし尿及び浄化槽汚泥処理について、施設の老朽化・処理能力の低下に伴い、両組合の圏域のし尿等を、ＭＩＣＳ事業(汚水処理施設共同整備事業)の枠組みにより県流域岩木川浄化センター内に「し尿等希釈投入施設」を建設し、下水処理場での一括した共同処理に取り組む。					
効　果	下水道とし尿処理機能を再構築することで既存施設の建て替えに比べ、施設の建設、~~維持~~管理・運営等の経費を削減することができる。					
スケジュール	２４年度	２５年度	２６年度	２７年度	２８年度	合　計
実施設計等	→					
建設工事等		→	→			
管理・運営等				→	→	
事業費見込額（千円）	25, 000	258, 000	567, 000	83, 682	181, 376	1, 115, 058
特定財源等	社会資本整備総合交付金、廃棄物処理事業債 ※事業費見込額は、全体事業費 17 億円から国費(1/2)を控除した市町村の実質負担額を計上					